

## 四国地方向け基本方針

- 南海トラフ巨大地震をはじめ、近年その被害が甚大化している豪雨などの自然災害のリスクに備え、人々の命と暮らしを守る情報の発信拠点として、自治体や地元メディア、地域のコミュニティとも協力して視聴者の防災意識を高めることに貢献します。災害発生時には、西日本の各放送局と連携して緊急報道にあたるとともに、放送、デジタルそれぞれの特性を生かした正確できめ細かな情報発信を通して、迅速な避難行動につなげていきます。
- 少子高齢化、過疎化など“課題先進地域”といわれる四国の現状に正面から向き合います。視聴者からの情報、データの分析・調査などを通じて、暮らしに必要な情報や課題解決へのヒントを多角的に取材し、わかりやすく伝えます。放送だけでなく、NHKプラスによる番組の配信やデジタルでの情報発信により一層力を入れ、幅広い世代に地域の情報・コンテンツを届けます。
- 四国が誇る豊かな自然や歴史・文化・観光資源などの多彩な魅力を国内外に発信し、観光振興や地域の産業発展に貢献します。感染拡大前の活気を取り戻しつつある祭りやイベントでにぎわう地域の姿を伝えます。また、四国ゆかりの人物をモデルにした「連続テレビ小説」の放送が続くことを生かし、ドラマの舞台となる地域の情報発信を通じて、地域活性化につながるコンテンツを展開します。
- 四国を舞台にあらゆる分野で活躍する人々や日々を懸命に生きる各地の人々を積極的に取り上げて応援します。スポーツでは、「パリオリンピック・パラリンピック」に出場する四国出身選手をはじめ、Jリーグなどの地元チームや将来が期待される若いアスリートなどの活躍を取材して広く発信していきます。

# 各局の重点事項

## 松山放送局

- **防災・減災に資する情報の発信拠点として、命と暮らしを守る報道に全力を尽くします**

県民の安全・安心を支えるため、南海トラフ巨大地震や豪雨・台風などの自然災害に備え、防災・減災につながる情報を発信し続けます。西日本豪雨による甚大な被害の記憶を風化させないよう、復興の取り組みを継続的に取材、発信するほか、自治体や地元メディア、ケーブルテレビ、学校など地域のコミュニティとの連携を一層強化し、県民の防災意識の啓発と向上に貢献します。発災時には、正確・迅速な緊急報道に全力で取り組み、テレビ・ラジオ・デジタルなどのあらゆる手段で発信します。また、伊方原子力発電所の安全対策についても引き続き注視して伝えていきます。
- **地域の課題に真摯(しんし)に向き合い、放送とデジタルで幅広い視聴者に情報を届けます**

ニュース・情報番組では、地域が直面する物価高や人手不足、少子高齢化などの課題に積極的に向き合うとともに、データの分析や調査を通して問題点やその背景を掘り下げることで、解決につながるヒントを探り、視聴者の期待に応えます。放送とともに、NHKプラスによる番組の配信やSNSでの情報発信にも、引き続き重点を置くとともに、WEBニュース特集「愛媛インサイト」で、地域のニュースや情報をより深く、広く発信します。
- **愛媛の多彩な魅力を発信、地域のスポーツを応援します**

道後温泉や松山が誇る俳句文化、かんきつ類や魚などの食、四国山地、瀬戸内海の豊かな自然といった愛媛ならではの魅力を全国・世界に発信します。また、放送100年を前にNHKが保有する貴重なアーカイブスに付加価値をつけ、地域の魅力を掘り起こします。「パリオリンピック・パラリンピック」に向けて活躍が期待される選手をはじめ、サッカーJ2復帰を果たした「愛媛FC」やJ2昇格を目指す「FC今治」、バスケットボールB2リーグで奮闘する「愛媛オレンジバイキングス」など地元スポーツチームの情報を引き続き発信し、県民とともに愛媛のアスリートを応援します。

## 高知放送局

- **高知で暮らす人たちの命を守る情報発信を強化します**

高知県にとって極めて重要なテーマは南海トラフ巨大地震をはじめとする自然災害への対応です。発災時には災害の状況や避難情報を放送やSNSなどを通じていち早くお伝えします。もし大災害が起きた際に命を守る情報や状況を伝える映像を一段と早く発信できるよう、高知市中心部に新たなサテライトスタジオを建設する準備を進めるとともに、完成までの間は前年度に整備した仮の拠点から情報や映像を送ります。また自然災害に備えるため、防災・減災に役立つ情報をテレビやインターネットで発信し続けるとともに、地域ならではの課題を掘り下げて伝えて視聴者に考えていただく番組を展開していきます。
- **「らんまん」から「あんぱん」へ～高知の魅力をもっと広く、もっと深く伝えます～**

2025年度前期の連続テレビ小説「あんぱん」は高知出身の漫画家やなせたかしさん夫妻がモデルです。2023年度前期の「らんまん」では全国から高知の文化・歴史・自然などへの関心が高まり、高知への観光客が増える結果になりました。この流れを継続し、さらに大きくするため、「あんぱん」の放

送に先立ってドラマに関連する情報をひとつひとつ丁寧に届けるとともに、自治体、地域のメディアなどと連携して盛り上げていきます。あわせて高知の源である「水」をテーマにキャンペーンを展開し、風景や食、人々の暮らしといった高知の魅力を広く発信します。地域のさらなる活性化につなげ、高知に根ざした公共メディアの役割をしっかりと果たします。

## 徳島放送局

- **徳島県の一人ひとりの命と暮らしを守るため、防災・減災報道に地元と一体となって取り組みます**  
徳島県は、四国4県の中でも南海トラフ巨大地震と津波による甚大な被害が想定されています。日頃から徳島県のみなさまに防災意識を高めていただける情報展開に力を注ぎます。また、各自治体や郵便局、地元メディアとの連携を強化して、大雨や台風などの災害が起きた時、迅速に命を守るための情報や被害情報を的確に提供できる取材・展開体制を整備し、デジタル化による情報空間が拡大する中、徳島県のみなさまに信頼される情報をテレビ・ラジオ・インターネットそれぞれの特性を生かして、一人ひとりの命と暮らしを守る備えと対応に直結する情報をきめ細かくお伝えします。
- **“徳島のいま”に向き合い、良質なコンテンツを展開します**  
2025年に放送開始100年を迎えるメディアとして、徳島県の文化や伝統、課題となっている少子高齢化、過疎などに向き合うほか、サッカーJリーグやバスケットボールBリーグといった地域のスポーツを取り上げるなど、“徳島のいま”を切り取って、良質なコンテンツを展開し、地域の活性化に貢献するとともに、コンテンツ資産として記録していきます。そのうえで2033年に迎える徳島放送局開局100年の際、改めて時代の変遷を感じられるコンテンツの展開を目指し、徳島県のみなさまにとって「信頼できる情報の担い手」としての役割を果たしていきます。

## 高松放送局

- **防災・減災報道をさらに充実させ地域の安全・安心を守ります**  
南海トラフ巨大地震や台風・大雨・高潮などの災害から命と暮らしを守る情報発信をさらに充実させます。地域のコミュニティーや地元の専門家などとの連携を深めて、防災における香川の課題を深く掘り下げ、解決策を探るニュース・番組の展開に力を入れます。巨大地震の発災時などに使用する松縄サテライトスタジオを積極的に活用し、放送サービス継続の体制を強化します。災害が発生した場合には、放送・インターネットなどあらゆる手段を使って、多くの人たちに正確・迅速に情報を届けます。被災者のみなさまには、必要とするライフラインの情報をきめ細かく伝えます。
- **開局80年 地域のみなさんの共感を呼ぶ地域に貢献するコンテンツを届けます**  
2024年5月、高松放送局は開局80年を迎えます。地域のみなさんの共感を呼ぶ、地域密着のコンテンツを充実させます。アーカイブ映像を活用し、香川の暮らしや文化の歴史を振り返り、未来の姿を考えます。香川で暮らす人たちの思いや物語を発掘し、地域の良さや魅力を再発見するとともに人口減少や高齢化などの課題に真摯(しんし)に向き合います。放送とデジタル、イベントの連動により視聴者との接点を増やし、高松放送局を支えていただいたみなさまに感謝を伝えるとともに、地域を応援する放送局としての存在感を高めます。